スポーツで鍛えられた心・技・体

～ スポーツ少年団修了式 ～

活動発表前の各少年団代表

卒業式より一足早い３月７日、平成20年度にかほ市スポーツ少年団修了式が、仁賀保勤労青少年ホームを会場に行われました。男子92名、女子64名の計156名がスポーツ少年団の修了証を授与されました。また各少年団から選出された団員が活動発表を行い、指導者や保護者への感謝や、スポーツを通じて得た友人との思い出などが発表されました。

厳しい練習に耐えて培われた心、技術、成長した体は、４月からの中学校生活はもちろん、これから先の人生に生きてくるはずです。

会場に広がる笑いの渦

～にかほ市女性団体協議会「女性のつどい」～

３月８日、仁賀保勤労青少年ホームを会場に、市女性団体協議会による「女性のつどい」が行われました。

この日は、能代市を拠点として演劇活動を行っている今立善子氏の基調講演のほか、寸劇も行われ、老婆姿に扮する今立氏が「善ババ」役で登場し、親子の関係や家庭の今昔を秋田弁でおもしろおかしく語る様子に、300人以上の観客が笑いの渦に包まれました。

また、この会では、市商工会女性部の呼びかけにより「ペットボトルキャップを集めてワクチンを送ろう」活動に賛同し、キャップ集めにもご協力いただいています。

善ババ扮する今立善子氏

異国の伝統ゲームを楽しむ

～えいごであそぼう　ＡＢＣ！～

どっちの卵が強いかなぁ

３月８日、にかほ市国際交流協会主催の「えいごであそぼうＡＢＣ！」が金浦勤労青少年ホームで行われました。市内の保育園・幼稚園の年長児たち50人が参加し、スローン先生やクリスティン先生、市内のＡＬＴとともにイースターのゲームを楽しみました。

参加者たちは、赤や黄、緑に染められた卵に思い思いの絵を書いてイースター・エッグを作り、イースターバニーが隠した卵を見つけた後は、卵をぶつけ合ってその強さを競うゲームが行われ、子どもたちは楽しそうに掛け声にあわせてお互いの卵をぶつけ合いました。

読書により豊かな精神を

～３年続けての寄付・堀文庫～

３月６日、市役所象潟庁舎を訪問した堀久四郎さん（秋田市在住）から、図書購入代として、１００万円の寄付がありました。寄付は一昨年から数え３回目で、合計３００万円を超えています。堀さんは旧象潟町出身で、象潟小学校の教員を務めた経験もあるそうです。

「学校で先生から受けた教えは、私の人生に大きな影響を与え、改めてありがたさと教育の重要さを感じます。未来の日本を背負う人材を育てるため、子どもたちには大いに読書してほしいし、豊かな精神を養ってほしいです」と思い出を交えて語る堀さんの希望どおり、象潟小学校と象潟中学校の図書室には堀文庫が設置され、児童・生徒が読書に励んでいます。

市長は「経済状況が厳しい中、ことしもご寄付いただきありがとうございます。文庫を充実させていただきます」と感謝の言葉を述べました。

昨年の広報（平成20年7月1日号）でお知らせしたように、市内の学校や図書館には、善意により寄付寄贈された図書が多くあります。ふるさとのため、将来を担う子どもたちのため、という気持ちが積み重なって図書の充実へつながっています。

文芸書なども充実

堀文庫の図書を読む児童

堀久四郎さん（右）

さわやかスポーツ SPORTS

▲18チームが熱戦を繰り広げた市民ソフトバレーボール大会

第7回由利庄内オープン 象潟囲碁フェスティバル

Aクラス
【優　勝】伊東廣闌さん（由利本荘市）
【準優勝】籾山　剛さん（由利本荘市）
【第3位】佐々木進さん（桜が丘区）

Bクラス
【優　勝】細矢美規さん（由利本荘市）
【準優勝】松田芳香さん（立石１区）
【第3位】淡路　俊さん（鈴）

第2回にかほ市民バスケットボール大会

【優　勝】Real
【準優勝】陽気なヤング達
【第3位】むつみ工業

にかほ市民ソフトバレーボール大会

【優　勝】Love&Peace
【準優勝】はっちいず
【第3位】KECHON2